

【様式 1】

① 食育月間の取組

提出都道府県名 政令指定都市名	富山県
取組市町村名 取組団体・企業名	射水市 射水市立大江保育園
取組の名称	「もったいないをなくそう！！」
実施時期	令和5年6月7日(水)
取組内容に該当する食育ピクトグラム (複数選択可)	
取組み内容	<p>【対象者】 全園児 92名 保護者</p> <p>【目的】 地産野菜の紹介を通してブロッコリーの形状を学ぶと共に、ふだんは捨ててしまう茎の部分が食べられることを子供達と保護者に知らせ、家庭での食育推進に繋がりたいからです。</p> <p>【実施内容】</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>園独自の展示コーナー「おおごきときとまるしえ」に実物の茎を掲示します。</li> <li>ブロッコリー全体のイラストを用いてどの部分か分かるようにしています。</li> <li>ブロッコリーの茎を小さく切ったものを掲示して切り方の工夫で美味しく食べられることができる事を伝えました。</li> <li>「もったいない」という言葉を視覚化し、物を大切にしたいというメッセージを込めています。</li> </ol> <p>【取組みを通して】</p> <p>降園時に調理員が玄関に立ち保護者に「今日のブロッコリーとツナのゴマみそ和えは茎の部分を使いました」等の声掛けをしました。「うちでもこの部分食べとるよ」と答えが返ってきて、「美味しいですよ」と会話が弾みました。掲示するだけでなく保護者とも食育についてのコミュニケーションを図る大切さを感じました。今後は捨てる所を食べる事のメリットや効能等も調べて発信していきたいです。</p> 